

新潟医療福祉大学 第11回夏期骨学セミナー

開催のご案内（第1報）

主催 新潟医療福祉大学 自然人類学研究所（所長 奈良貴史）

日時：2025年8月18日（月）～22日（金）
午前9時30分～午後5時30分

会場：新潟医療福祉大学 GA棟4階 GA403

内容：骨格標本を用いた骨学などの講義と
実習（人骨の形態学、法医人類学、
同位体分析、性別判定、年齢推定、
DNA、骨考古学）

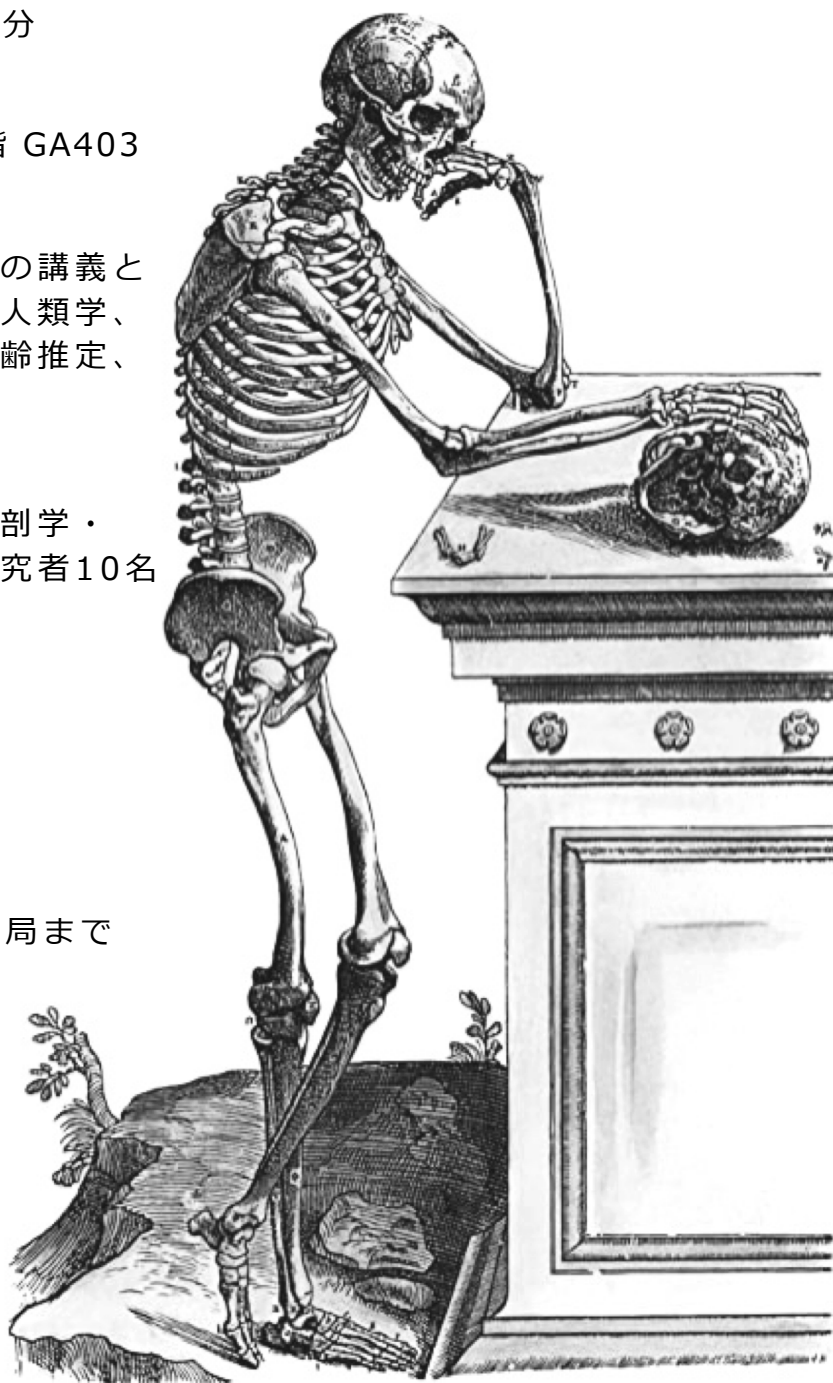
講師：国内各大学と研究機関の解剖学・
人類学・法医学の教員と研究者10名

定員：60名（先着順）

参加費：1万円（学生5千円）

申込先：下記の骨学セミナー事務局まで
（氏名・フリガナ、
メールアドレス、
勤務先または学校、
参加希望日を記入）

申込締切：8月3日（日）



問合せ先：新潟医療福祉大学 自然人類学研究所（骨学セミナー事務局）澤田純明
メール：junmei-sawada@nuhw.ac.jp
電話・FAX：025-257-4704

セミナー開催の目的： 医学、人類学、考古学、法医学などでは、人骨に関する知識が極めて重要であり、時には鑑定などの特殊技能も必要になります。また理科、体育、美術などの教育現場においても、人間のからだ、特に骨を理解することの重要性が認識されています。本セミナーでは、骨学や骨鑑定の技術を学びたい全ての人を対象に、専門知識を持ったスタッフが講義と実習指導を行い、広く社会教育・生涯学習への貢献を図るものです。新規参加者はもちろん、リピーターの方も歓迎します。

対象： 考古学、法医学、獣医学、生物学、体育学、美術、薬学、医療系（看護、リハビリなど）を専攻する学生・卒業生、医学部・歯学部出身者、教員、その他骨学に興味を持つ方。

スケジュール（講義内容は変更になる場合があります）

【1日目： 8月18日（月）※】

9：30～12：00 ガイダンス、講義（骨学概論）、実習（骨を並べる）
13：00～17：30 講義（頭の骨1）、実習（観察とスケッチ）、講義（法医人類学）

【2日目： 8月19日（火）】

9：30～12：00 講義（頭の骨2）、実習（観察とスケッチ）
13：00～17：00 講義（歯）、実習（観察とスケッチ）、講義（人骨の同位体分析）

【3日目： 8月20日（水）】

9：30～12：00 講義（脊柱と胸郭）、実習（観察とスケッチ）
13：00～17：30 講義（上肢の骨）、実習（観察とスケッチ）、講義（ヒトはなぜ難産になったのか）

【4日目： 8月21日（木）】

9：30～12：00 講義（下肢の骨）、実習（観察とスケッチ）
13：00～17：30 講義（性別判定）、実習（観察とスケッチ）、講義（年齢推定）

【5日目： 8月22日（金）】

9：30～12：00 講義（古人骨のDNA）、実習（観察とスケッチ）
13：00～15：00 講義（骨考古学）、閉会

※ 1日目のセミナーの後、懇親会を予定

会場までの交通： バスもしくは自家用車をご利用ください。

【JR豊栄駅からのバス】新潟医療福祉大学の無料スクールバスを利用できます。スクールバスの時刻表と乗車方法は、セミナー参加を申し込まれた方にお知らせします。

【JR新潟駅からのバス】新潟交通バス（E2系統、空港・松浜線）で「新潟医療福祉大学」下車。詳細は新潟交通のWebページでご確認ください（<http://www.niigata-kotsu.co.jp>）。

【自家用車ご利用の方】大学の無料駐車場を利用できます。会場までの地図は、大学ホームページの交通アクセス（<https://www.nuhw.ac.jp/about/access.html>）をご覧ください。

宿泊： セミナー事務局では宿泊先を斡旋しておりません。新潟駅ないし豊栄駅の周辺のホテル・旅館を各自でご手配ください。

注意事項： 受講者はスケッチブックと筆記用具を持参してください。プリントや図譜などはこちらで用意します。